座標平面上において、円 $C: x^2+y^2+2kx+(k+2)y-\frac{1}{4}k-\frac{1}{4}=0(k$ は実数) を考える。

- (1) 円 C の半径の最小値は、k= 1 のとき 2 である。
- (2) k の値にかかわらず、円 C の中心は、常に直線 y= 3 上にある。
- (3) k の値にかかわらず、円 C は常に 2 つの定点を通る。この定点の x 座標は $\boxed{4}$ と $\boxed{5}$ である。ただし、 $\boxed{4}$ < $\boxed{5}$ とする。

(2019 久留米)

(1) 円の方程式を平方完成し標準形 $(x-a)^2 + (y-b)^2 = r^2$ に整理する。

$$x^{2} + y^{2} + 2kx + (k+2)y - \frac{1}{4}k - \frac{1}{4} = 0$$

$$(x+k)^{2} - k^{2} + \left(y + \frac{k+2}{2}\right)^{2} - \frac{(k+2)^{2}}{4} - \frac{1}{4}k - \frac{1}{4} = 0$$

$$(x+k)^{2} + \left(y + \frac{k+2}{2}\right)^{2} = \frac{5}{4}k^{2} + \frac{5}{4}k + \frac{5}{4}k^{2} + \frac{5}{4}k^$$

したがって円Cの半径rについて

$$r^{2} = \frac{5}{4}k^{2} + \frac{5}{4}k + \frac{5}{4}$$
$$= \frac{5}{4}\left(k + \frac{1}{2}\right)^{2} + \frac{15}{16}$$

したがって $r^2 \geq \frac{15}{16}$ より $k = -\frac{1}{2}$ のとき r は最小値 $\frac{\sqrt{15}}{4}$ をとる。

(2) 円の中心は $\left(-k,-\frac{k+2}{2}\right)$ である。 ここで、 $x=-k,y=-\frac{k+2}{2}$ として k を消去すれば

$$y = -\frac{-x+2}{2}$$
$$y = \frac{1}{2}x - 1$$

を得る。

(3) kについて円の方程式を整理すると

$$x^{2} + y^{2} + 2kx + (k+2)y - \frac{1}{4}k - \frac{1}{4} = 0$$
$$k\left(2x + y - \frac{1}{4}\right) + \left(x^{2} + y^{2} + 2y - \frac{1}{4}\right) = 0$$

したがって

$$\begin{cases} 2x + y - \frac{1}{4} = 0\\ x^2 + y^2 + 2y - \frac{1}{4} = 0 \end{cases}$$

を満たすとき k の値にかかわらず与式が成立する。これを解いて(上式を y= にして下式に代入すれば変数減って解ける)

$$(x,y) = \left(\frac{2\pm\sqrt{3}}{4}, -\frac{3\pm2\sqrt{3}}{4}\right)$$
 (複合同順)

より求める x 座標は $x = \frac{2 \pm \sqrt{3}}{4}$ である。

コメント:(1)(2) は拾えてほしい。(3) は出来が左右されるか。定点を通る系統の問題は一度触れたことはあるはずである。最後の計算に注意。